

「震災後の学生状況把握に向けたアンケート」について
保護者の方へ

熊本大学保健センター長

熊本大学保健センターでは学生のメンタルヘルス支援を目的として全学生を対象に、毎年の定期健診時に併せて疲労度調査を実施しています。一方、昨年の熊本地震後には全学生を対象に「震災後の学生状況把握に向けたアンケート」を実施し、学生の皆さんにご協力いただきました。アンケート調査の結果につきましては、当センターホームページにて公開しています。

そこで今年度の定期健診では、以下の2点を目的とし、例年の疲労度調査に加え、メンタルヘルスに関するいくつかの設問を追加し、これに同意した学生の皆さんにのみ記入をお願いしています。ただし、同意できなかった場合でも希望に応じ、専門職（精神科医、臨床心理士、精神保健福祉士など）による面談が可能となっています。アンケート内にも専門職への面談希望の有無を尋ねる設問を用意し、希望があった場合は後日こちらから連絡することとしています。本アンケート調査に関するお問い合わせは、熊本大学保健センター（Eメール：hoken@jimu.kumamoto-u.ac.jp, TEL：096-342-2164）へご連絡下さい。

1. 学生の皆さんの心身に何らかの問題が生じていないかを早期に発見し、希望者には必要に応じてこれに対応するための情報を提供する。
2. 今回のような震災が、学生の皆さんに今後どのような影響を与えるのかを把握するための基礎資料として用い、今後、同様の災害が起こった場合の望ましい対応策を考える資料とする。

なお、本調査対象には未成年の学生も含まれます。もし、未成年である学生さんのアンケート回答を、震災関連の資料あるいは学術研究に使用してほしくないと思われる場合は、その旨担当（保健センター hoken@jimu.kumamoto-u.ac.jp, TEL:096-342-2164）までお申し出ください。勿論いったん同意された後に同意を撤回することも可能です。お申し出があった場合は、調査の対象として使用しないように致します。その場合でも、専門職による面談は可能ですし、面談に際しても何ら不利益が生じることはありません。

熊本大学保健センターでは、今後も学生の皆さんのメンタルヘルス支援に取り組んでいく所存ですので、何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。